特定非営利活動法人

要約筆記 高知・やまもも No. 230

7月

発行　平成30年6月27日

要約筆記のために

井上朋実

養成講座で使うテキストが新しくなったのを、皆さんご存知でしょうか。

去年までのテキストと全体的な流れは同じですが、次のような点が変更されました。

①社会福祉の最新動向を追加し年表を更新、②手書き要約筆記はＯＨＣ主体に変更、③パソコン要約筆記の内容の充実、④要約筆記者の倫理綱領の追加。

その内容について説明を聞くため、４月 29 日、広島市で開催された「要約筆記者養成テキスト改訂に関する説明会」に松谷さんと一緒に参加してきました。

要約筆記の技術的な部分では、手書きはＯＨＰからＯＨＣ主体になったことを含めて現在の派遣現場に多い状況に合うような書きかえ（多くは図の変更）が中心でした。

パソコンは書きかえられた点が多く、パソコンの基本設定やセキュリティなどの内容が充実し、ＩＰtalk の画面設定などが加わっています。また 2016 年度に実施された「平準化に向けた内容の見直し」の事業の結果などを受け、一度に何行も上がる読みづらい文字上げをなくすため、４講では表示画面と入力画面の字の大きさを同じにするなどの具体的な方法が示され、15 講の「連携入力」も１文ではなく２～３文節で表出するなどと変更されました。

私が受講したときは「要約筆記奉仕員」の養成講座でした。テキストはＢ５サイズで、基礎課程と応用課程の２冊。内容も今とはずいぶん違います。

やまももには去年修了した人からベテランの人までがいて、そのときに望ましいとされる方法を講座で学んでいます。パソコンでいえば「空行のみ改行」の使用など、現在やまももで取り入れている方法がテキストと違ってきたところもあります。その違いをどうするか、今のテキストで学ぶ人たちと一緒に派遣に行くことになる、やまもものみんなで一緒に考えていきたいです。

講座では６月から７月が最初の実技にあたります。時間が合えば情報保障などに入ったり見学したりして、ぜひ見てみてください。

やまもも会員
７月現在 62 名
（内 賛助会員４名）

＜要約筆記 高知・やまもも　の できごと＞

平成17年（2005）	・NPO 法人設立 ・法人設立により会報は広報となる ・派遣数　82 件（含　養成講座講師派遣） ・かたつむり国語教室支援 ・会長　山崎千加　就任

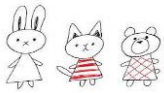
＜お詫びと訂正＞
前号できごと欄の「NPO 法人設立」は「NPO 法人設立準備」の誤りでした。お詫びし訂正します。

ホームページ　http://yamamomo-kochi.sakura.ne.jp/
☎　090-7572-0855　Fax　088-840-2117　E-Mail　mienpa.4.5-25.mienpa@galaxy.ocn.ne.jp
Twitter　@youyaku_y / Facebook　youyaku.y / Instagram　youyaku.y

****

平成 30 年度

要約筆記者養成講座開講日を迎えて



****

養成講座開講日　　藤崎文子

平成３０年５月２０日(日)に要約筆記者養成講座が始まりました。今期は受講者申込も順調で、当日参加者数も４０名を超える方々が障害者福祉センターに続々と集まりました。いつものことながら、「新しいことをやってみよう！」とやって来る皆さんの顔は生き生きとして、華やいだ雰囲気が受付のあたりを満たしました。参加人数が多いとテキストやプリント、名札と受け付け作業もそれなりに時間をとり嬉しい悲鳴をあげたことでした。養成講座開講日にスタッフとして参加し、若々しい時間を共有できて感謝の気持ちでした。受講者の皆さんが最終日まで全うできますようスタッフとして応援しようと思っています。

****

要約筆記者養成講座情報保障デビュー　　植 田 雅 男

「なぜ要約筆記なの？」と問われることがある。ましてや私自身に問うことさえある。「それは愚問だよ。」と答える。山の好きな人に聞いてごらん。「そこに山があるから。」と答えるでしょ。そこに人の持つ様々な「へ理屈」はないのでは。この度、情報保障の実践に参加させて頂いた。この歳でこれほど気持ちを高揚さすことは、まずないでしょう。予想どおり、結果は緊張と未熟さで何が何だか分からなくなり、チームにご迷惑をかけました。まだ始まったばかり、しばらくご辛抱を頂き、反省は多いけれど、粛々と自分を見失うことのないスタンスで、先輩たちについていかせて頂ければと思っています。

****

最強コンビに感謝　　松谷朝美

今年も、受講生募集 CM を FM 高知さんに依頼し４月上旬から１日１回１ヵ月間放送されました。期間中に５分間生放送で PR をさせていただけるとのことで昨年養成講座を修了し今年、後輩に PR してくれ 10 人以上を養成講座に引き入れてくれた県立大学生の入口さん、長屋さんに出演依頼し快諾いただきました。取材は池キャンパス会議室で、まずリハーサル。ラジオなので姿は見えないとはいえ、私はすでに緊張でカミカミ。対して、二人は楽しんでいて PR の役割分担もばっちり。ところが、本番になり突然電波が途切れ室内では繋がらず、急遽屋外に出るというハプニングがありました。外では春の強風の音、さらに終了まで約１分のところで緊急車両が音を出しながら近くを走ってしまいました。そんなことがありながらも終え、その時のインタビュアーだった FM 高知の大西由梨さんも現在受講中。二人のプレゼンテーション力に感謝です。

取材の様子はこちら→ttps://goo.gl/5HSGCq

SNS で講座や派遣現場の様子などを発信中です。

Twitter　@youyaku_y　/　Facebook　youyaku.y　/　Instagram　youyaku.y

****

養成講座の始まりに思う　　講座スタッフ　山 本 善 子

40 名を超す受講生も講師もいささかの緊張と期待を込めて養成講座が始まりました。講義は受講生のテキストの音読から始まることが多い。突然当てられて嫌な人もあろうけれど、全員がテーマに集中すること、内容を記憶し定着させること、視覚と聴力を使い脳の働きを活発にすること、

学習に向かう意欲や心の安定など講師は多くの効果を考えてのことでしょう。養成講座が試験合格の前提になった現在、特に同志の音読は有意義です。自分の声を発し、その声を聞いて、これから体験する要約筆記活動に繋がるネットワークを広げてください。全員がんばってほしい。

****

人・ヒト・ひと

横顔 19
入口愛美　さん

★やまももの娘のような存在の一人。県立大４回生、九州出身。知的な瞳がくるくると表情豊かに変化し語りかけてくれます。素敵な行動力で関心のある社会福祉の観点から、やまももの活動や中途失聴者・難聴者の会等にもパワーをいただきたい、と願います。

■入会年は？／今年度から。昨年は、全６名の同期で仲良くなり、養成講座の休憩中はお菓子会を開くなど楽しく参加していました。
■趣味は？／ブルーベリー栽培。
■嫌いなことは？／雨の日に原付バイクで通学すること。
■習慣／タイトなスケジュールを組んでしまうこと。
■理想のタイプ／お互いに尊重し、高め合える人。 笑顔がステキな人。
■いけないと思いつつやってしまうことは？
／机いっぱいに荷物を広げて勉強や作業をしてしまうこと。
■自分の性格は？／新しいことに触れることが好きで、行動力があります。一方で、やることが重なったり、時間に追われると横着な一面もあります。
こんな私ですが、人と関わることが好きなのでやまももの皆さんを通じて色々と学ばせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

★次回もお楽しみに

読書

『ほどほど快適生活百科』　群洋子

寺田彰子

衣、食、住、お金などにわたり、著者が試行錯誤しながら見つけた知恵を紹介している。好きでもない相手は身内であっても距離を置くとか、悲しいことがあっても残された者は淡々と過ごすしかないとか、これからの人生に役立つ内容で前向きな本です。ぜひ、一読をお勧めします。

掲示板

敬称略

◆新県立塩見記念青少年プラザ内のやまもも居室使用について

県立塩見記念青少年プラザは６月１７日(日)オープン。その使用については共有建物のため、入館入室に複数の手続き必要となりました。
入室希者は鍵の保管者に連絡をしてください。
（鍵保管者：川井・小倉・小笠原）

◆◆平成 30 年度要約筆記者現任研修
第２回　７月２８日(土)
９：３０～１２；３０
高知市障害者福祉センター
内容：講演　・聞き取りやすい会話とことば
・最新補聴器について
（　講座受講生も歓迎します。）

Amazon でのお買い物は　⇒　やまももものホームページ Amazon アソシエイトから。※購入金額の一部が広告宣伝費として Amazon からやまももに支払われ、活動費となります。※購入金額に宣伝費が追加されることはありません。

30年7月　活動予定			
日・曜	会　合　名	時　間	場　所
1日（日）	要約筆記者養成講座　第8回	9：30～12：30	障害者福祉センター
7日（土）	難聴者・中途失聴者のための手話教室④	10：00～11：30	小高坂更生センター
7日（土）	理事例会	13：00～15：00	障害者福祉センター
8日（日）	要約筆記者養成講座　第9回	9：30～12：30	障害者福祉センター
14日（土）	難聴者・中途失聴者のための手話教室⑤	10：00～11：30	小高坂更生センター
14日（土）	土曜会	10：00～12：00	障害者福祉センター
15日（日）	要約筆記者養成講座　第10回	9：30～12：30	障害者福祉センター
18日（水）	木曜会	10：00～12：00	障害者福祉センター
22日（日）	要約筆記者養成講座　第11回	9：30～12：30	障害者福祉センター
27日（金）	木曜会	10：00～12：00	障害者福祉センター
28日（土）	要約筆記者現任研修 第2回	9：30～12：30	ふくし交流プラザ
29日（日）	要約筆記者養成講座　第12回	9：30～12：30	障害者福祉センター
30年6月　活動追加			
日・曜	会　合　名	時　間	場　所
9日（土）	土佐市身体障害者福祉大会	13：30～16：00	土佐市USAくろしおセンター
16日（土）	難聴者・中途失聴者のための手話教室①	10：00～11：30	小高坂更生センター
22日（金）	ノートテイク		
30日（土）	難聴者・中途失聴者のための手話教室②	10：00～11：30	小高坂更生センター

＜お礼・報告＞　塩見青少年プラザが６月１７日にオープン。やまももも６月９日に開所。
この度、正岡邦子元会長から観葉植物の鉢をいただきました。いつも活動を気にかけていただいております。
活動の合間の目の保養にもなると思います。正岡さま、謹んでお礼を申し上げます。

《まっこと》■私が嫁に来た時、離れが新築だった。五十年経ち今年リフォームすることにした。土壁を壊していると隣のおばさんが「どんなお嫁さんが来るろうねと話しながら、裏山の赤土を採ってきて、家で採れた藁を切り込んで踏み込み壁を塗ったもんぞね」と懐かしそうに見ていた。五十年前は竹も縄も自前だったらしい。それから五十年、サッシは二重、雨戸はシャッター、ＬＥＤ、台所や風呂はユニットである。五十年先はどんなことになっているのか。（美）■標高千百三十三メートル阿波富士とも呼ぶ高越山（こうつざん）の船窪つつじ公園を訪ねた。高速を脇町で降り山川町の山道を一時間余りで高原に着いた。文字通り船形の周囲五百メートル幅六十メートルのオンツツジの群落、国の天然記念物である。植生千二百本だが一株に二十以上の幹木を持ち実質は三万本という。満開は過ぎていたが遊歩道から見るチゴユリの群生、樹林の奥まで落花の絨毯がピンクに染める様は桃源郷であった。（善）■家の前のグランドはサッカーやグランドゴルフの練習に適した広さで日曜日は親子連れで賑わう。ここの草引きを既に十年以上早朝に続けられている老婦人がいる。ほぼ皆勤なので姿がないと心配になる。一度だけ労うことができたが淡々と趣味よと笑われた。他町の方らしく変人かもと評価する人もいて十人十色とはいうが、世の中均衡がとれるはずだ。（滋）■新年度が始まり講座、現任研修等、青少年プラザへの引っ越し含め各担当は忙しい。忙しいけれど地道な取り組みの積み重ねが、今、そろそろと結果を出している。ただ、何をもって結果とするか難しい。（三）